



京羽二重

三

中玉元花之階

雜字

十三年七月廿四





京将二重卷三月詠

神社

初下 伊勢支所官
 三下 加茂 上下
 三下 平野
 五下 春日 吉田
 五下 祇園 并後雨
 六下 神靈 上中下
 八下 若森
 同下 今文
 九下 貴布祢
 十下 今野
 同日 離文八幡
 同日 沖前樓

同日 石清水八幡
 三下 松尾 并後雨
 四下 吉田
 五下 同社 大森野
 六下 稻荷 同後雨
 七下 天海
 九下 梅文
 九下 八神殿
 十下 沖香文
 十一下 七野社
 同日 若文八幡
 同日 九所八幡

志



十一日 八幡宮 檜後

十一日 五條天神

十一日 少ノ文

十一日 聖韓神

十一日 新玉津嶋

十一日 姫大神

十一日 中設大神

十一日 岩神社

十一日 新住吉

十一日 地主社

十一日 大文權現

十一日 八王子文

十一日 縣文

十一日 鞠ノ神

十一日 廣の神

十一日 小野中灵

十一日 洞社 武尊寺

十一日 向日明神

十一日 金札文

十一日 諏訪大神

十一日 宇治難文

十一日 田原社

十一日 大砲軍社

十一日 石津社

十一日 菱大臣

十一日 般尔昌社

十一日 神系忌神

十一日 智天社

十一日 出雲路乃祖神

十一日 新月吉

十一日 道胤ノ志

十一日 小野中社

十日 江文社

十日 赤山大権現

十日 木幡社

十日 福大神

十日 稻荷荒社

十日 日降社

十日 福王子

十日 牛黄社

十日 野々官

十日 岩本社

十日 六文権現

十日 老松明神

十日 船ノ文

十日 水火天神

十日 勝子大明神

十日 月讀社

十日 清澄大神

十日 木嶋社

十日 城南社

十日 清養社

十日 塩竈明神

十日 神明社

十日 恵王子

十日 西靈明神

十日 存院

十日 橋中社

十日 红梅屋

十日 白大走社

十日 超子天神

十日 三嶋大神

十日 雨ノ文

十日 美御前

後成心天
 土佐宮之社
 日月兩輪天
 大原社
 綾戸大の神
 一言三神
 火井指現
 意比須文
 豊國大の神
 津彦彦之社
 獲氏之社
 天道社
 秋夷社
 約之社
 五道真安
 有祿大の神
 七面大の神



京將三言出之目録終

神社

伊勢之宮

東山在田本社
後三鎮在

内及家外之流の源あり在田
流宗源唯其初道は内外と
行ともさるやけ外路中海外
不之神めり而社と訪請也
アハニ祀ス

内及之靈仁天分廿五年倭姫
の命天照大神とありし
亦又と聖王於川とよまはる

と磯れえ光又は暹乃えり
外宮ハ雄略天白二十二年豊受

太神丹波の國天佐の高井原
伊勢國後余山田乃亦に移
アハニ祀ス又祝天祖天神神の
祀也是則西常立等の異名

多の委を神社考本有る
 石清水八幡宮

山城國八咫郡男山
 社額七十四石余

信和天皇御宇は神皇正統記九年八月八日
 大寧寺の御宇に於て行敷天皇御宇に於て
 の由に先づ山城の國男山崎の
 郡に勸清とて尊神天皇御宇
 たりし由に於て天白の御宇
 氏内宿禰の臣能也

兼富 善法寺

志水 新善法寺

山下 田中善法寺

坊舎

中舎 秋中坊

御殿

西舎 横中坊

入寺

東舎 梅中坊

中舎坊舎

勢一坊 横井坊 椿坊

祝坊

西舎坊舎

法童坊 奥坊 辻坊

南舎坊舎

豊孫坊 中坊 菊の坊

西園坊

東舎坊舎

橋中坊 厨作坊 梅坊

井園坊 泉坊 遊中坊

文部坊 新坊 車坊

常住坊 福仙坊 井上坊

小舎坊舎 下坊

校桐坊 塔ノ坊 萩ノ坊
 角ノ坊 松坊 門口坊
 森多坊 大西坊 栗中坊
上ノ坊

賀茂社 山城國志保郡
 小山洞座

社領 上賀茂社二百七十余
 下賀茂社五百四十石余

上賀茂社本社の別雷白太神更
 神代のむらとさきさきのさき神
 物遇実智と祈て三徳とあり
 ひし門雷は云一は日來い
 跡は健角命の娘賀茂川小
 て白羽のさひさきと感して
 と産り玉娘は玉依姫下賀茂
 神祖は神皇也白羽乃矢は
 此尾乃珠御神也と云子と
 賀茂別雷神也と云

上賀茂神司 賀茂徳後

同社家 一人
 下賀茂神司 梨木不名集

浪香候理

同以
 松尾社 山城葛野郡
 松尾里二社

社領二百三十石余

本社本向賀茂乃玉依姫乃更
 丹塗共其化して神とあり
 乃尾大の神元乃乃文武天
 白神宇大室元乃崇神理
 建立と号大山叱神は
 日吉社と一社也

社家

松尾社解 松尾社洗 松尾亮
 同宮内 同大進 同主税
 同氏部 同宮部

本社南向八角建春日御神
 の位神也貞初於中ノ中納言
 若原山蔭婦建立也一々元
 永延年中始シテ常ニ依リ
 互ニ多ク小シ奈メ良ク京ノハニ去リ
 社ト名シ京ノハニ大ニ京ノ野ノハニ平ニ
 博クハニ吉ノ田ノ神社也以有リ神意
 也ト帝ノ祿ノ乃ト長クとシ後ク
 一ノ先ノ大ニ多ク神事小シ也

秋原負從殿 十石

為シ正位下位也

吉田兼遠殿 七百六石余

為シ正位下位也

社家

大角周煥 同志磨 大角對
 於麻呂 同炭路 田内光

田守 出守

春日社

右同所少方

社領十二石

弟一武雷令又武鹿握神 康治

弟二武令又神又神 香取

弟三天兒在親令

弟四娘大神 天與大神分力也

神護景雲二年常陸國麻呂

ト力麻呂又常又大和志又山
 入又山又力

同社

山城國ノ割キ神
 大鹿野

社領十二石

桓武天皇ノ奈メ京ノ也思

遷シ一ノ大ニ多ク山ノ春

目大ノ神ハ内表三ノ右ノ祀
 の素ノ新ノ叶ノ也思

冬嗣也
冬嗣也

祇園社

山城國中尾郡
八坂郷

社領百四十石余

清和天皇^白夏觀年中^一飛宣の
る^つありて尾州^{尾州}は鶴の祇園を年
以^以天台^{天台}と^と山所^{山所}へ勧請^{勧請}と^とり
照^照宣^宣る^る延^延三^三精^精舎^舎
第一社^{第一社}アリ^{アリ}南^南東^東に^に在^在り^りて^て是^是の^の地^地を^を師^師也^也
頭^頭天^天白^白也^也本^本地^地茶^茶師^師也^也
第二社^{第二社}西^西の^の間^間藤^藤田^田也^也俗^俗に^に井
と^とり^りて^て是^是の^の地^地を^を年^年延^延神^神と^と
云^云花^花伎^伎利^利也^也
第三社^{第三社}志^志向^向八^八波^波大^大蛇^蛇也^也巨^巨且^且也^也
此^此變^變化^化也^也蛇^蛇毒^毒鬼^鬼神^神と^とり^りて^て
水^水也^也也^也内^内也^也金^金神^神と^とり^りて^て
鬼^鬼門^門也^也

社家

往^往勢^勢勢^勢
東^東光^光院^院 神^神福^福院^院 宝^宝光^光院^院
竹^竹々^々坊^坊 東^東梅^梅坊^坊 西^西梅^梅坊^坊
新^新坊^坊 松^松坊^坊 仁^仁心^心坊^坊
成^成光^光院^院 友^友善^善堂^堂 伊^伊太^太海^海堂^堂
植^植田^田法^法云^云 植^植田^田左^左余^余 植^植田^田令^令更^更
白^白井^井寺^寺 植^植田^田左^左余^余 友^友善^善堂^堂
約^約平^平坊^坊 高^高木^木系^系 山^山中^中也^也
祇^祇園^園神^神旅^旅所^所 東^東松^松通^通四^四条^条也^也

稻荷社

社領百六石

元^元明^明天^天皇^皇此^此和^和銅^銅年^年中^中に^に此^此神^神始^始
て^て現^現に^に傳^傳承^承利^利山^山と^とり^りて^て是^是の^の地^地を^を
海^海東^東寺^寺と^と建^建立^立也^也門^門外^外不^不

二一社也中洲天八御後也坊
五社ハ賀茂茂川大徳水ニカ
西ノ界ニ付川乃高ニ社有之
上御天

ト御天
板垣氏部

天徳宮

中野右近馬場

社領五百八十石余

大暦元年乙亥相承此社靈並
は下ニ社祀出リ又兼崔院天
慶二年七月二十七日坊ノ文子
ト云リ社女神靈蛇ト云道
馬場ニ住アリト也依テト云立
ト云之に別以良の神宜自種且
訛言して小社ニ兼内ニカ
の社ト云人社ト云徳大自立
天神ト云来ト云也依テ社目

の意孫傳部ト云子ありト云合
靈ニ社ト云又天徳ニ社ト云
為師補社ト云ト云

社司

神事奉行 社家祠堂
松梅院 徳勝院 妙善院

友森社

山崎圓紀伊奉
深草守屋

社領貳百石

天武天皇御子不舎人親王の
靈ありト云ト云崇道ニ社
帝ト云ト云号あり稱徳天皇神
權慶初年申ト云ト云

社家

赤坂氏 赤坂氏
赤坂氏 赤坂氏
赤坂氏 赤坂氏
赤坂氏 赤坂氏
赤坂氏 赤坂氏

社領十一石九斗余

此御神は神代の時にさかきのみ命
十握の御子とて火の神に遇^{ツチ}実^チ智^チ
と祈^ミく三^ミ辰^チご^ゴを^ヲ一^{ヒト}辰^チ高^{タカ}露^{カミ}
とあま^ニり^テ則^シ乞^ヒま^シ布^ツ祢^メ神^{カミ}
雨^{アメ}とい^ハり^テあ^まり^しに^ハ神^{カミ}
と祈^ミる^も也^{ナリ}別^ニえ^り此^ノ社^ノの^信傳^ハに^シ
建^テち^テ名^ノ原^ノ信^ノ務^ノ人^{ナリ}也

御香宮

山城國木井郡
伏見ノ里

社領三百石

此御社に神^{カミ}名^ノ名^ノ名^ノ此^ノ廟^ノ之^ノ南^ノ化^ス
帝^ノ乃^シ所^ニる^所深^キ氣^カ長^シ宿^ル祢^メ神^{カミ}
乃^シ沖^ノ娘^ノと^シて^シ仲^ノ哀^シ天^ノ皇^ノ此^ノ御^ノ右^ニ
夜^ノ神^{カミ}天^ノ皇^ノ此^ノ御^ノ母^ノ也^{ナリ}自^ラ三^ノ韓^ノと
打^チ去^リて^シ之^ノ祭^ヲ余^ノの^所傳^ハれ^り天^ノ
下^ニと^シお^もひ^し名^ノ名^ノ名^ノ此^ノ御^ノ社^ノに^シ
社^ノ領^ハ二^ノ百^ノ石^{ナリ}と^シ也

神々 三本右京

三本ニミ水

熊野権現

山城國木井郡
今熊野

此御社に白川法皇^ノ勸^メ請^ヒ熊^ノ神^{カミ}
正^ニ禱^ス於^テ東^ノ山^ニ新^ニ文^ニニ^シ也^{ナリ}
崇^ニ神^{カミ}帝^ノ六^ノ十^ノ五^ノ年^ニ始^メ建^テ熊^ノ野^ノが^マ文^ヲ
系^ノの^ノ帝^ノ五^ノ十^ノ八^ノ年^ニ建^テ新^ニ文^ニの^ノ延^ビ武^ノ云^フ
紀^ノ伊^ノ國^ノ牟^ノ婁^ノ郡^ノ熊^ノ野^ノ早^ノ玉^ノ神^{カミ}
社^ノに^シ依^リて^シ以^テ速^ニ玉^ノ男^ノ事^ヲ解^キ男^ノ
侍^ノ禁^ノ冊^ノ此^ノ三^ノ神^{カミ}ヲ^シ為^シ熊^ノ神^{カミ}三^ノ所^ニ
権^ノ現^トス^ル也

此御社東山あり寺聖護院
森あり外法度敷多之

別當 竹ま坊

山陽安孫院

七野社

千本ノ東

早^ノス^ルの^ノ文^ノ春日^ノ大明^ノ神^{カミ}社^ノの^ノ小^ノ玉

七社ありて此社にて祭るは神方なる

神主 奥西石道

離支幡

山城國し割郡
山崎

社領七百石余

清和天皇貞觀元年十月八日石

清水と同時に移りたる

社領 年過り持

海陽五条橋東

若宮幡

社領八十石

後冷泉院天長九年依勅六条

伏見牛久兼親勸請源光之御

社領 之内

佛所幡

三條坊つさの所
通西入所

光明院康永三年御清三條

万里小治源等氏將軍余

兼寺建立号御持寺

別当 吉祥院

八幡宮

海北山崎村

社領四石

五所幡

京橋北田中

後柏原院大永年中小勸請

山城京橋北

海陽五条橋西詰

八幡文

社領 長日寺

五条系

京東通西院角

此神主本山依神高御産

魂乃御子か後々命也此

塔原の御國よかりて

名を御心と御心と今日此の地

と修り改と定又諸業と修り
病者と金一災疫と撰り余
神と天子御帖乃御附今も
社と穀と掛りゆとや夜と掃
業と修りゆと夜夜と撰り
神と毎年命今夜は社
修白木と賣

神王 ちぢまを改
向日大神 山城乙訓郡西尾
社領廿七石

は神神大威神の子なり
一位或ハ月讀乃令
神王 寺部伯耆

四宮神 山城國守活郡
山科

は神神大玉命の坐
文乃氏乃祖神也号諸羽大明

神十寛平十二年始
今礼宮 伏見御
は神神天津大玉神也
延喜式云園神二所韓神二所
もく名之内者より大内裏の
付い之内者より大炊御門
より延暦年中平長石の
京に移せし時神神と地
移さるり帝神と
けは之内者より大内裏
尖上の心板け下より移
いあり三月十日七日祭礼あり
今も荒神とあり

延喜式云園神二所韓神二所
もく名之内者より大内裏の
付い之内者より大炊御門
より延暦年中平長石の
京に移せし時神神と地
移さるり帝神と
けは之内者より大内裏
尖上の心板け下より移
いあり三月十日七日祭礼あり
今も荒神とあり

観音寺 安福院

諏訪大明神

信五條橋邊下
室町と馬丸の
間

は神神に事代王の神子也
名之任夷乃河天皇大神能
以任言筑訪ヲ為補佐トス

東漸院

大東同院六角上河今所の表
よいあり下わは社と勸請せり
依りて町乃名とてこの町と云

新玉河

八町南側

為後成歸勸請薩之忠交
一宿乃地あり小社人丸の裏を
い神神まを奉天皇乃名と
て祝通作の垂訴也

叡宮

山城国にあり

は神神に為原忠文靈と勸

法りり俗よ八幡と云は宮の
糸に八幡乃旗と出でり

別当 山本宗味

娘大明神

同所 信橋法向

は社橋作と号し亦信橋の玉娘
としり新えれ神和も橋作
よりて河川依大さにあつあ

田原社

同所

田原天皇の皇跡也

由岐明神

山城国石室郡

大己貴神 女名命と書
韋神

大和軍社

西ノ京紙屋川

此神祇長姫の神也此神乃逢坂野之婦配近江守一は神祇俗陽之場所ありて

一条北万室小洛东
大夏西七条小
高辻東洞院西

岩神社

法大夏通西
上三貫乃北

後冷泉院永承五年始祭二条大夏三貫乃一八二条神珠乃南有と林小夏三貫也庭石と成しに靈驗ありて八条此大乃神祇の茶と移りては所之法座ありて是神祇の地は初乳汁也
石神社
下町西
此神祇古從三位豊若憲令

社傳 明王院

新信吉社

醒井通高辻下町
東南角

神社考信吉乃神四神才一天照太神才二宗依乃神才三三層筒男表筒中筒才四神才也

社家 千載院

茨木宮

五条坊通
西洞院東入

此は地蔵尊也是言錦蔦地蔵なりや亦茨木此地蔵と云ふなり一軒花梅の社也

地蔵現

法大夏通西
法大夏通西
法大夏通西
法大夏通西

此は貴令の齋跡也此は文殊支利也

高辻通宝所
盤白神 西八町小

以神神未現出下不祥と云
地并故天々不敬ス

社傳 切徳院

大宮権現 洛大入通小ノ以
大徳寺ノ小

以神神ハ古久ノ末社ノ一
月の申れ日祭之俗云々

神樂忌神 东山吉田地

霹靂 雷火神也

八王子文 洛西栗田口

日吉十禪師也俗号天王
陽府主忠尋勅語云々

聖天宮 洛陽大入安居院
西

面相家秋うて陰陽其
神也諸乳いのり論あり
云々

院主 雨宮院

縣宮 古二条北東の院西
今竹林裏西方出馬道

以神神ハ縣石乃除目川
法園此外友司いのり

出雲路道祖神 洛陽系橋小

朱雀院 天慶二年始ラ祭ル

稱神ノ冥ノ後川乃西一条の
水と出雲路とよりとハ民を

神所と云々ハ此橋立首金
ちし神とい

鞠の神

中の門通西四院

小社二月祭由中曾紀氏の祭
まろ年始蹴鞠始用伴
の目まは地成道歸田跡也
新日吉社 東山今熊井

後白河法皇始勅法三ノ神
御神八相尾の大御神
なり山王権現を磯城の金刺
文昂位元年天守り大和國
磯城のト上郡一降て大三輪乃
神と現と文付の文昂位元
年に光る神と記てまろ乞天
敵乃大明神ありと傳者天
竺の金田羅羅神と崇て為素
蓋也まろト号り白山王ト以テ日吉の
神神とも江別坂本社法所也

山王

大宮権現

二ノ宮

八王子

客入文

十福師

三ノ宮

中七社中子

大宮事

早尾

氣比

下八王子

王子文

聖女

下七社神師

悪王子

新切

本地茶師

本地教也

茶師

千手観音

十面観音

地系大弁

普賢尊弁

大威徳天

毘沙門天

不動尊

香観尊

虚空藏

文殊弁

如意輪

弥勒沙樹

竜深の王

吉祥天女

天聖大神
岳跡也

白山神
定天也

白山神
定天也

白山神
定天也

白山神
定天也

岩流

兵戩天女

山末

广利文天

奴文

不動子

大宮電殿

大日女

聖真子電殿

金剛奥目

二美電殿

日光月光

園内神

志坂山

悟丸也草屋の記あり深き天宮
の沖時長宗貞和興と云ふ
ありと云や海道先云悟丸八延
新才也乃白子也け丸もい
と云の六川原と云案と云に
右も流時世相違有とい
つと云うに流たると

岩流

比叡山林

白川院永曆年中建つて寺

偽正教家買物法

小野神靈

山株園小野庄

惟高親王此灵効清

小野神社

右所松坂村

出市に流乃社と有之小野

道風の灵と効清

江文社

山城園大愿

余稱魂命と効清

清流神

山株玉腕御孫

大府青杉古の法も也空海
海朝乃時移醍醐山上宮

末山神

海小供学村

慈光大師入為此は登別山

の神祠といふに勅請すと云く
木嶋神 山嶋園大春

花園院文保三年現山嶋園
野郡ニ云

木嶋神 日本嶋里

は御神八天皇太神の御子昔
勝るとも亦天恩慈耳そのこと云

嶋南神 山嶋名羽里

鳥羽院沖宮現神と云
福火の神 一条通徳慈
往古真実を答

紀貫之の霊也亦京極土御門の
と勅請と云く之貞言子元四月矣上

清荒神 京極通徳と云く
往古西院産と云く

七願六石余

中ち不動尊のありて天智宗
伐く御勅教も也

稲荷荒神 院ニ 常施寺
責上几所

塩竈の神 院ニ 三寶寺
五条下寺所

一条院中融大行達号六条河原
院下後破却及保之造當

日陰神の 出水通子本道
東入所

上古右道と場糸と云く編
様紫乃神明ト

神明社 栗田口山上
神主 野良宋女

同社

綾高末洞院
入町

同社

社傳 正智坊
姉高新町西畷

同社

同 寶性院
百山五条上町

稱多同宮 同

和光院

同社

勢町通五条上町

福王子宮

唱勝村

補之 石井但馬

夏王子宮

京極必系辻

ひやうろかじり丸五条上町
町よりを配ス

生黄地社

六條新井堂
小社也

又傳水邊の上社と云ふ或は
此乃社に依りて権限あり

正靈の神

洛陽西

乙未丸 惡靈現形 依為義
入道乃子也

野宮

淡路二之宮
南表乃内

伊勢女宮八雲仁天白の御時
より事ありて倭姫の命より
ア路黒木のも居小末垣今
こまかきも有り有る

文院

下淡路丸太町
東の入口右の方

千載集系極大政大長
ありやありいさぎのありあり
ありやありいさぎのありあり

岩井社

上賀茂本社
東ノ方

有匠業平の古祠
橋本社
右日下橋より也

有匠實方といふ祠
六文権現
通照心院法也

六文権現
六文権現
山部通十本
西入天全寺本

知毒殿
老松の神
山部通十本
二番目の社

白土社
白土社
山部通十本

是は流業あり若相承といふ
ありなりし海人と相承也

船宮
是一軒ありて
小舟又社内要

文子天神
文子天神
小舟大船軍社
のち小社也

水火天神
水火天神
天祚の代り
大佛僧舎乃ノ

三徳大の神
三徳大の神
左小松若
西山ありし山

雨の宮
雨の宮
衣笠山
松尾下山田

月積大の神
月積大の神
松尾下山田

美神前
美神前
神主 植田金魚
祇子社内

後成社

松永通馬丸系
入町

後成貴下社

即ちやちく系系下
社傳 寶生院
西かじ

土佐三子社

四条寺町沖
根下

此社毎年の十月廿日抄で文拂
とくは甲子徳人群集ス

藤氏村系

祇園社内

天道社

無念町通十中角
号百日月表福系

同社

社人 武村でと又
の徳佛光寺通流

大愿社

綾小浜家町西入
小く西しわ

根夷社

松徳通松系上南

綾屋の社

南福寺法も

祇園約社

下久世村

号綾屋大の社下

一言の社

賀茂末社也

五道冥官

暖蔵在在所
冥寿院系

少弁権現

あつこ徳佛より
四町目と

本橋大の社

六角堂地

東江須文

建仁寺門前

此外教多社社既下

室町四条と九町

七面明神

此の神流陽法花宗諸寺

の勸清

本國大の林 大佛殿後方 山上

後陽成院慶長四年四月六日

遷宮也也、長考吉吉之廟也

京都重三巻決

